

事業承継でお悩みの方、 相談してみませんか？

そもそも
事業承継は
どうやってするの？

最適な事業承継を
するために何を
準備すればいいの？

法務や税務
のことが心配

取引先や顧客に
不安を
与えないか心配

親族や従業員が
納得してくれるか
心配

引退後の
生活資金が心配



**事業承継を
司法書士法人ロアックが支援します！**

最近では、中小企業の経営者が高齢化しており、「**経営を引き継ぐ後継者が不在**」という会社が増加しています。事業承継は「**会社の相続**」と言われることもあります。事業承継対策をしっかりと行うことにより、選択肢が増え、会社の存続につなげることができます。

一言に事業承継と言っても、その経営者の考え方や置かれた状況は千差万別です。そのようななかで、私達は、**経営者側にも、そして会社側にも最も効果的な事業承継を図るべく、具体的な事業承継計画を立案・実行します。**



那覇オフィス



〒902-0068 沖縄県那覇市真嘉比1-16-7
TEL 098-963-9663 FAX 098-963-9669
mail:naha@roacc.jp

糸満オフィス

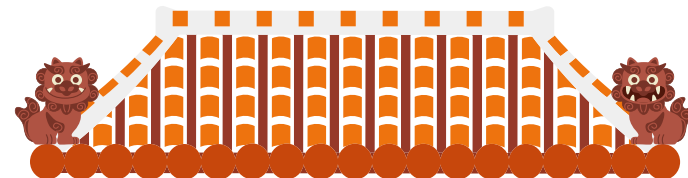


〒901-0302 沖縄県糸満市字潮平707-1
TEL 098-851-8755 FAX 098-851-8977
mail:itoman@roacc.jp

浦添オフィス



〒901-2126 沖縄県浦添市宮城4-1-5
TEL 098-874-2680 FAX 098-874-2602
mail:urasoe@roacc.jp

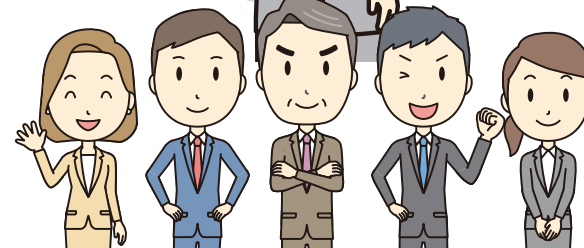


M&A \ 相談してみませんか？ /

事業承継のこと

**確かな知識と専門性で、
事業承継を支援します。**

大切な会社を守り、
次の世代に確かな経営権を繋いでいきます。

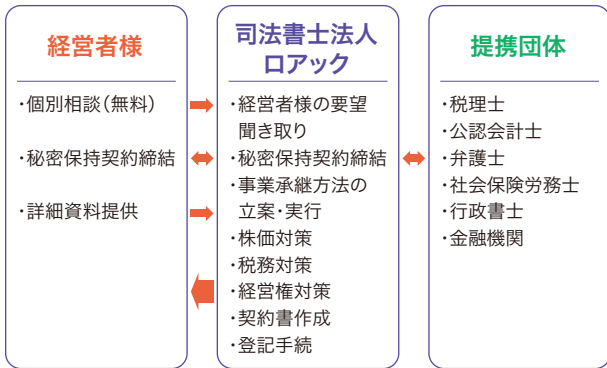


事業承継支援サービスの流れ

事業承継にはどんな選択肢がありますか？



事業承継を検討する際には、主に3つの選択肢があります。
 経営者様や会社の置かれた状況に応じて、適切な事業承継を選択していきます。



① 現状把握	<ul style="list-style-type: none"> 会社概要の確認 株主や親族関係の確認 	会社の歴史や役員構成、財務状況を聞き取り、経営者様の思いを確認していきます。また、事業承継に必要な資金や予算についても確認していきます。
② 承継者選定	<ul style="list-style-type: none"> 親族内承継 親族外承継 	まず第一に親族内の後継者候補を確認し、適任者がいない場合は外部候補者を含めた選定を行っていきます。
③ 計画・立案	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な対策の決定 事業承継時期の決定 	最適な事業承継スキームを検討・立案します。その後、法務・税務のチェックを経て経営権や株式の移転時期を確認していきます。
④ 実行	<ul style="list-style-type: none"> 経営権の移転 代表者交代 	事業承継を実行していきます。契約締結から資金決済まで、立会いのうえ円滑な事業承継をサポートしていきます。
⑤ 会社登記	<ul style="list-style-type: none"> 役員変更 本店移転 種類株式導入 	事業承継後に速やかに変更の登記手続に入ります。代表者や役員の変更登記など、事業承継を確実にするために会社の変更登記は欠かせません。

親族内承継 	従業員承継 	M&A
<p>メリット</p> <ul style="list-style-type: none"> 会社や資産を親族に残せる 従業員からの理解を得やすい 経営能力のある親族がいれば後継者を探す手間がかからない <p>親族内承継とは、ご子息に事業を承継することです。 親族内承継のメリットとしては、「オーナー家としての地位の継続」があげられます。親族に後継者候補がいて、既に会社で重要な役割を担い、後継者としての準備を進めている場合、社内や取引先からも受け入れられやすいといえます。 また承継後のオーナー経営者は、引き続き経営に影響力をもち続けることができます。創業家出身の経営者が代々引き継いでいる企業は、意思決定が迅速で、経営にも一貫性があるといった企業としての魅力が出ます。</p>	<p>メリット</p> <ul style="list-style-type: none"> 社内から広く後継者を探せる 従業員からの理解を得やすい 社内の人材を後継者に選べば業務の引き継ぎもスムーズになる <p>従業員承継とは、社内で働いている親族以外の役員や従業員に事業承継することです。自分の親族に後継者候補がいない場合には、社内ですべて実際に業務に携わっている人の中から適任者を探し承継することになります。 従業員承継のメリットとしては、業務を円滑に承継できることが挙げられます。社内の人間なら、会社の経営方針や事業内容、業務にも精通しているため、事業を滞りなく継続していくことができます。 オーナー経営者の理念についても理解している後継者が引き継ぐことにより、経営の一貫性が保たれます。</p>	<p>メリット</p> <ul style="list-style-type: none"> 退職後の資金を確保できる 個人保証を解消できる 新たな企業展開が期待できる <p>M&Aとは、企業の経営権を第三者に譲渡することです。 M&Aによって、オーナー経営者の所有する対象会社の株式が、買い手となる企業へ譲渡されます。新しい株主となった買い手企業が新体制を発足して、経営がそのまま継続されます。この手続きにより、オーナー経営者は後継者問題を解決することができます。 M&Aで買い手となる企業には、対象会社よりも大きな経営・財務基盤の強固な企業が多いため、M&Aによって企業体質が強化され、さらなる発展が期待できます。新商品開発等、新たな展開が期待できます。</p>

